
令和5年 第4回(定例)日出町議会会議録(第4日)

令和5年12月22日(金曜日)

議事日程(第4号)

令和5年12月22日 午前10時07分開議

開議の宣告

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論

採決

日程第1 議員派遣の件について

日程第2 閉会中各委員会の継続審査及び調査について

追加日程第1 議案第75号 令和5年度日出町一般会計補正予算(第6号)について

追加日程第2 議案第76号 工事請負契約の締結について

追加議案に対する提案理由の説明

追加議案に対する質疑

討論

採決

閉会の宣告

本日の会議に付した事件

開議の宣告

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論

採決

日程第1 議員派遣の件について

日程第2 閉会中各委員会の継続審査及び調査について

追加日程第1 議案第75号 令和5年度日出町一般会計補正予算(第6号)について

追加日程第2 議案第76号 工事請負契約の締結について

追加議案に対する提案理由の説明

追加議案に対する質疑

討論

採決

閉会の宣告

出席議員（16名）

1番	多田 利浩君	2番	阿部 峰子君
3番	河野 美華君	4番	岡山 栄蔵君
5番	豊岡 健太君	6番	安部 徹也君
7番	衛藤 清隆君	8番	阿部 真二君
9番	上野 満君	10番	金元 正生君
11番	川西 求一君	12番	岩尾 幸六君
13番	池田 淳子君	14番	森 昭人君
15番	熊谷 健作君	16番	工藤 健次君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	山口 佳子君	次長	河野 裕治君
----	--------	----	--------

説明のため出席した者の職氏名

町長	………	本田 博文君	副町長	………	一丸 淳司君
教育長	………	恒川 英志君	会計管理者兼会計課長	…	工藤 明美君
総務課長	………	河野 匡位君	財政課長	………	古屋秀一郎君
政策企画課長	………	梶原 新三君	まちづくり推進課長	…	藤本 周司君
税務課長	………	波津久 誠君	住民生活課長	………	伊豆田政克君
介護福祉課長	………	宇都宮 博君	子育て支援課長	………	満石加寿美君
健康増進課長	………	木付 達朗君	農林水産課長	………	河野 一利君
都市建設課長	………	須藤 淳司君	上下水道課長	………	中山 雅広君
教育総務課長兼学校給食センター所長	…	安田 恵君	学校教育課長	………	竹内 由佳君

社会教育課長兼町立図書館長 … 河野 英樹君 代表監査委員 …………… 井上 哲治君
監査事務局長 …………… 西村 浩明君 農業委員会事務局長 … 麻生 康弘君
総務課課長補佐 …………… 赤野 公彦君 財政課課長補佐 …………… 間部 大君

午前10時07分開議

○議長（工藤 健次君） 皆さん、おはようございます。

議員各位におかれましては、19日間にわたり慎重に御審議をいただき、また議会運営にも格段の御協力を賜り、本日最終日を迎えることができました。心から感謝を申し上げます。

開議の宣告

○議長（工藤 健次君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

本日、議会活性化特別委員会より、議場内での写真撮影の許可の申出がありましたので、これを許可します。

委員長報告

○議長（工藤 健次君） これより委員長報告を行います。

今期定例会でそれぞれ所管の常任委員会等に付託された議案、事案等について、各委員会における審査結果の報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 岩尾幸六君。岩尾幸六君。

○総務産業常任委員長（岩尾 幸六君） おはようございます。総務産業常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、会期日程に従いまして、委員全員出席の下、町長、副町長、所管各課の課長の出席を求め、12月13日に委員会を開催いたしました。

まずはじめに、当委員会に付託されました議案4件の審査結果を報告いたします。

まず、議案第70号日出町職員の給与に関する条例等の一部改正についてであります。

人事院勧告及び大分県人事委員会勧告に基づき、国等の給与改定の事情を考慮して、職員の給与等の改定を行うもので、主な改正内容は、職員の給与に関する条例の一部改正で、大分県人事委員会勧告に準じ0.97%を引上げ、令和5年4月1日より施行するものであります。

次に、期末勤勉手当の支給月数の改正で、一般職員は年間支給月数が4.40月から4.50月へ、再任用職員は2.30月から2.35月へ引上げ、令和5年12月1日より施行。日出町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について、年間の期末手当支給月数を3.30か

ら3.40月へ引上げ、令和5年12月1日より施行するものであります。

慎重審議の結果、全会一致で可決であります。

次に、議案第72号日出町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正についてであります。

改正理由は、日出町の行う医療費の助成に関する事務について、個人番号を利用して、公金受取口座を利用できるようにするために条例を改正するものであります。

主な事務としては、日出町重度心身障害者医療費の支給に関する条例による医療費の助成に関する事務、日出町子ども医療費の助成に関する条例による医療費の助成に関する事務、日出町ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例による医療費の助成に関する事務があります。

公金受取口座は、国民が金融機関に開設した口座にて、給付金などの受け取りのための口座として、国に任意で登録する制度であることから、医療費助成金を償還払いにより支給するための口座として、公金受取口座を指定できるようにするものであります。

今回の改正により、申請者が口座番号などの記載が不要になる、または通帳の写しの提出が省略できるようになります。

施行期日は、令和6年1月1日からで、全員一致で可決であります。

次に、議案第73号日出町コミュニティバス条例の廃止についてであります。

この条例は、白ナンバーにてコミュニティバスを運行するための条例であり、10月以降の路線改正により、一般乗合旅客自動車運送事業、いわゆる緑ナンバーでの運行となったために廃止するものであります。

全会一致で可決であります。

次に、議案第74号公共下水道事業から生じる脱水汚泥の処理に係る事務の委託についてであります。

日出町は、汚泥処分費の低減や処分先のリスク分散を図るため、大分市は、大在水源再生センター内に下水汚泥固形燃料化施設を建設し、広域連携による下水汚泥燃料化事業を実施する事業へ参画し、公共下水道事業から生じる脱水汚泥の処理に関わる事務の管理、執行を大分市に委ねるものとしたものであります。

全会一致で可決であります。

以上が、総務産業常任委員会に付託されました議案4件の審査報告であります。

続いて、所管各課の事務調査の報告をいたします。

まず、総務課より、職員採用の報告がありました。

令和6年1月1日付の社会人枠の募集で、1次試験・2次試験を実施した結果、2名に合格通

知を発送しました。また、令和6年4月付の第3次試験を12月17日に実施し、若干名を採用するとの報告がありました。

委員より、職員採用枠に関しては、正規職員のほか、何種類の枠があるのかの質問があり、正規職員・再任用職員・臨時職員・会計年度任用職員の4種類があるとの回答がありました。

続いて、財政課からは、令和5年度上半期の公共工事等発注状況の報告であります。

まず、発注見込みの公表については、4月、7月、10月、1月の四半期ごとに公表しており、10月公表に関しては47件との報告があり、上半期4月から9月の状況としては、指名委員会を11回開催しており、契約済件数は工事29件、委託6件となっており、工事進捗率は61.7%との報告がありました。

次に、政策企画からは、大分銀行との連携協定、鹿鳴越クラブの設立の目的などの報告と、台湾桃園市との交流についての説明がありました。

台湾桃園市とは、今年6月に台湾の龍華科学技術大学の学生が、別府大学に交流で来日した際、日出町出身の方が日出町を紹介し、10名の学生が日出町を訪問されたことが始まりで、10月には、桃園IMCの会長ほか6名が日出町役場へ来庁され、我が町の企業誘致、宣伝資料の提供や、商業マッチングの情報交換や文化的交流などをしたいとの連絡がありました。

今後は、桃園IMCより、来年1月26日から2月6日の間に、日出町の訪問を受け入れたいとの要望があり、日出町も幅広い民間交流を進める上で台湾訪問を検討中との報告がありました。

まちづくり推進課からは、ふるさと寄附金の報告があり、11月末の寄附額は前年度比で7,162万4千円の減であったが、累計の寄附額は5億1,012万7千円となり、前年比で5,687万5千円の増であります。

続いて、デマンド交通の経過報告があり、10月から11月で登録者数は449名、実利用者数は161名で、36%の利用率、10月からの利用者の延べ人数は1,035人で、1日平均25名の利用との報告がありました。

委員からは、登録者数の増加や利用者数の増加に向けた提案がなされ、誰もがデマンド型交通の成功を願った意見が活発に出されました。

税務課からより、税等の過誤納金還付手続の一部見直しについての報告がありました。

令和5年11月以降に還付手続をされた方について、還付した口座情報を取得して、過誤納金還付通知書を作成します。還付金の振込先が記載された振込口座で、都合がよければ請求書の提出が不要になり、納税者の負担低減、経費削減や事務負担低減につながるのとことあります。

続いて、農林水産課から、令和5年11月21日と22日に国東市のアストくにさきにて開催された国東半島宇佐地域世界農業遺産認定10周年記念シンポジウムについて、11月11日に大神漁港で開催された第5回大神魚市場感謝祭についての報告がありました。

都市建設課からは、青津山住宅の解体状況についてと豊岡公園の園路工事の状況報告がありました。

町は、日出町公営住宅等の建て替え計画については、公営住宅287戸のうち、青津山住宅103戸、藤原住宅53戸を2040年までに全て取壊し、新たに50戸を建て替える計画を策定しているとの説明があり、今年度の青津山住宅に関しては、B-1、B-9、B-11の3棟の解体が完了したとの報告がありました。

続きまして、上下水道課からは、衛生画像の活用による漏水調査についての報告があり、町内での解析対象の管路延長は460.6キロメートルで、漏水疑いエリアは115か所、漏水疑いのある管路の延長は85.2キロメートルで、12月下旬より、業務委託で音聴調査を実施し、漏水箇所については速やかに修繕を行うとの報告であります。

会計課からは、債権購入についての報告があり、購入銘柄は、第1回グリーン共同発行市場公募地方債で、購入額は1億円、利率は0.846%で、10年の年限との報告がありました。

最後に、農業委員会事務局から、町内の全農地を対象に農地利用最適化推進委員が、農地の利用状況調査を行った結果、1号及び2号遊休農地は、6,786筆、531.6ヘクタールで、農地全体の34.7%が遊休農地であるとの報告があり、さらに遊休農地を再生可能農地と再生困難農地とに仕分けすると、令和4年度の結果では、再生困難な農地が175筆、10.8ヘクタール存在し、今後は、これらの農地の所有者に対して、非農地通知を送付するとの説明がありました。

委員より、遊休農地の活用として、他の市町村では季節外れのヒマワリを咲かせるなどして、地域外より人を呼んでいる。町内でもフジバカマを植え、アサギマダラの生息地を目指している地区や個人が存在しているが、今後は町が主体となり、遊休農地を利用して、人のにぎわいが得られる事業を計画したり、サポート等ができないかとの意見も出されました。

担当課より、今後は積極的に地域に人を呼び寄せる活動をしていきたいとの回答がありました。

以上、当委員会に付託されました議案審査結果及び所管各課の事務調査の報告といたします。

○議長（工藤 健次君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 河野美華君。河野美華君。

○福祉文教常任委員長（河野 美華君） 福祉文教常任委員会の報告を申し上げます。

当委員会は、会期日程に従い、12月13日に委員会を開催いたしました。

付託された議案1件の審査結果と所管各課の報告事項について御報告いたします。

議案第71号日出町国民健康保険税条例の一部改正についてです。

健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の所得割保険税及び均等割保険税を減額する軽減措置を導入するため、条例の改正を行うものです。

慎重審査の結果、全会一致で可決です。

次に、所管の事務調査の主なものを報告いたします。

まず、住民生活課からは、顔認証マイナンバーカードの導入について説明がありました。

暗証番号の設定や管理に不安がある方で、希望者は暗証番号の設定を不要とし、カードに搭載された利用者証明用電子証明書を用いる際の本人確認の方法を、機器による顔認証または目視による顔確認に限定した顔認証マイナンバーカードの導入を12月15日より開始するとのことです。

顔認証マイナンバーカードで利用できないサービスとしては、マイナポータルやコンビニ交付サービス、そのほかのオンライン手続等暗証番号の入力が必要なサービスが利用できないということです。

次に、介護福祉課です。高齢者見守り支援や第9期介護保険事業計画等の策定についてなど、6点について説明がありました。

主なものに、杵築地区聴覚障害者協会から、手話言語条例の制定について要望があった旨の報告がありました。

条例の制定については、障がいのある方のコミュニケーションの方法が手話だけではなく、要約筆記や筆談、点字、絵図や記号等様々なものがあるということを考えなければならないことから、聴覚者障害者協会の要望に配慮しながら、様々なコミュニケーション方法手段を十分考えて今後検討していくとの報告がありました。

次に、子育て支援課からは、新規拡充事業の実施状況について報告がありました。

今年4月から子ども医療費助成事業の高校生までの拡充については、対象者753人のうち93%に当たる700人が申請済みであり、11月までの助成状況は、553万9,153円とのことです。

次に、健康増進課からは、国民健康保険の統一化について説明がありました。

以前、統一化に向けて、県下で事務調整中であると報告をしているが、それに加え、10月に行われた知事と市町村長の意見交換会の中で3点、確認事項として合意がなされた。

1点目は、県内全域で保険税水準の統一を目指していくこととし、完全統一の目標年度は予定どおりの令和11年度とすること。

2点目は、保険税水準の統一に伴い、納付金が上昇する市町村に対して、令和6年度から県は抑制策を講じること。

3点目は、県及び市町村は、保険税水準の統一に向け、医療費適正化の取組、保険税収納率の向上、事務の標準化、広域化、共同化に引き続き取り組むという確認がなされたということです。

委員から、保険税の統一化による町への国民健康保険税への影響はあるのかという質問があり、

県の試算によると、日出町は現状とほとんど変わらず、影響はあまりないと考えているとの回答でした。

次に、教育委員会部局からは、教育委員会点検評価報告書について説明がありました。

教育総務課からは、教育環境の整備充実という基本目標における総合評価は4であり、主な取組として、老朽化や不備等に伴う工事修繕を行った。教育活動に支障を来すことなく、予定どおりの整備を行うことができたとのことです。

次に、学校給食センターからは、基本的施策の学校給食の充実においては、総合評価は4であり、主な取組として、アンケートを実施した際、様々な意見をいただいたので、それを受け、給食の写真をホームページに掲載することとした。また、今後も地元野菜のネギ、キュウリ、オクラ、カボチャ等積極的に活用していきたいと考えているとのことです。

委員からは、今後の給食費の値上げについて質問がありました。

回答は、物価高により、現状のままの給食費では難しいが、全国や近隣自治体では無償化の傾向がある中で、日出町だけ値上げをすることも難しい。今後、しっかりと検討していくとのことです。

次に、学校教育課です。基本的施策、子どもの学びの保障における不登校の未然防止・早期対応において、総合評価は3です。

主な取組としては、児童生徒一人一人の状況に応じた適切な指導、援助と人間関係づくりプログラムの推進と、フレンドリー広場の充実を行っているとのことです。

不登校の要因については、様々なものが考えられるが、いずれにしても取組の見直しが必要である。今年度、改めて、学校と教育委員会、そしてフレンドリー広場との連携の見直しを行った上で取り組んでいる。一般質問でも指摘のあったICT活用を含む多様な学びの実現に向けても、研究と実践を進めていきたいとのことでした。

次に、社会教育課です。基本的施策、歴史文化遺産を活かしたまちづくりにおける郷土への愛着を育む展示の企画・開催における総合評価は3です。

主な取組は、日出町の特色ある歴史・先哲をテーマに調査・研究を行い、その成果を歴史資料館にて特集展として企画し、日出町内外のゆかりの資料の展示・公開を行った。成果としては、資料の寄贈や寄託数が増加し、資料館の企画運営が活性化されたことにより、資料館の存在が町内外に広く認知されてきているとのことです。

その他では、委員より、新春マラソンについて意見があり、今回から高校生以下の参加費用を無料から500円にしたため、高校生以下の参加者が減少している。参加料をもらっても9万円にも満たないということであり、次回からは参加費をこれまでどおり無料にしてもらいたいとの要望がありました。

最後に、町立図書館からです。基本的施策、読書のまちづくりの推進において、総合評価は3であり、主な取組としては、町民ニーズを捉えた蔵書とレファレンス機能の充実です。

今後の目標としては、県立図書館のシステム更新により、他市町村図書館との連携が容易になったので、より一層システムを活用していくとのことです。

以上、甚だ簡単ですが、福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（工藤 健次君） 次に、予算常任委員会委員長、安部徹也君。安部徹也君。

○予算常任委員長（安部 徹也君） 皆様、改めましておはようございます。予算常任委員会の御報告を申し上げます。

当委員会は、会期日程に従いまして、関係者各位出席の下、付託されました議案5件につきまして慎重審査いたしましたので、その結果を御報告申し上げます。

まずは、議案第65号令和5年度日出町一般会計補正予算（第5号）についてです。

本議案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億6,206万1千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ129億2,340万8千円とするものです。

歳入の主な内訳は、ふるさと寄附金の増加1億5千万円、財政調整基金からの繰入金7,165万4千円です。

また、歳出の主な内訳は、まちづくり基金の積立金7,436万2千円、一般報償費を含むふるさと寄附金事業に7,563万8千円、私立幼稚園の施設改修のための給付金2,294万5千円、そして子ども医療費の助成に1,553万7千円などになります。

全会一致で可決です。

続きまして、議案第66号令和5年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）についてです。

本議案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ33万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ32億5,231万1千円とするものです。

内容といたしましては、基金から繰入れを行い、総務費、諸支出金に充当するものになります。

全会一致で可決です。

続きまして、議案第67号令和5年度日出町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてです。

本議案は、保険事業勘定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ316万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ28億2,792万8千円とするものです。

歳入の主な内訳は、介護保険料188万円、歳出の主な内訳は予備費119万1千円になります。

全会一致で可決です。

続きまして、議案第68号令和5年度日出町水道事業会計補正予算（第1号）についてです。

本議案は予備費を460万円減額し、同額を職員給与費に計上するものであります。

全会一致で可決です。

最後に、議案第69号令和5年度日出町下水道事業会計補正予算（第2号）についてです。

本議案は工事請負費を75万円減額し、同額を職員給与費に計上するものであります。

全会一致で可決です。

以上、甚だ簡単ではございますが、令和5年第4回予算常任委員会の報告とさせていただきます。

○議長（工藤 健次君） 次に、議会活性化特別委員会委員長 金元正生君。金元正生君。

○議会活性化特別委員長（金元 正生君） 議会活性化特別委員会は、会期日程に従いまして、12月18日に開催いたしましたので、その概要を報告いたします。

まず、DX推進調査チームについては、SNS等のDX推進を目的とし、現在、来年2月中の九州管内での先進地視察を行うよう調整中であります。

出前講座については、年内に資料の作成が完了予定で、今年度内に希望する学校があれば、試験的に行うよう進めているところであります。

以上の2点、いずれについても、急展開の状況であることから、受入れ側や学校現場の都合により、当然、新年度になる場合もございますことを申し添えておきます。

次に、適正化推進調査チームについて、取りまとめが終了した町民アンケートについては、1月末に配布する議会だよりに掲載いたします。併せて、紙面の都合により掲載できなかった部分については、同時期にホームページに結果の全てを公表することといたします。

また、議員定数、報酬についての見直しについては、アンケートを基に調査・協議を重ねてまいりましたが、言うまでもなく、全国の議会によって、状況も方法についても様々でありますので、最善の方法、より信頼性の高い結果とするため、次期改選の1年前の令和7年3月には決定できるよう、まずは具体的なアドバイスをいただけるような講師のもとに、研修会を開催する方向で進めております。

最後に、委員会主導の取組として、次回閉会中の総務、福祉の両委員会においては、オンラインで行う予定ですので、執行部の方々には後日詳細をお知らせいたします。

また、タブレット導入に伴うペーパーレス化による費用対効果、ペーパーレス化によるコスト削減の経費については、次の定例会で公表いたしますが、本議会の規模としては、十分な結果が出せると思われれます。併せて、新たにオンライン視察研修の取組を、次年度5月をめどに準備を進めてまいります。

報告は以上でございます。

○議長（工藤 健次君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○議会報編集特別委員長（阿部 真二君） それでは、議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、会期日程に従いまして、委員全員出席の下、12月18日に委員会を開催し、ひじ議会だより134号の問題点の確認、また、今定例会の内容を報告するためのひじ議会だより135号の編集における役割分担及び編集日程について協議を行いました。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（工藤 健次君） 以上で、各委員会における審査結果の報告を終わります。

委員長報告に対する質疑

○議長（工藤 健次君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） なければ、これで質疑を終わります。

討論

○議長（工藤 健次君） これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） なければ、これで討論を終わります。

採決

○議長（工藤 健次君） これより採決を行います。

議案第65号令和5年度日出町一般会計補正予算（第5号）についてから、議案第69号令和5年度日出町下水道事業会計補正予算（第2号）についてまでの5件を一括して採決します。

各議案に対する委員長の報告は可決です。議案第65号から議案第69号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、議案第65号から議案第69号までは委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第70号日出町職員の給与に関する条例等の一部改正についてから、議案第72号日出町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正についてまでの3件を一括して採決します。

各議案に対する委員長の報告は可決です。議案第70号から議案第72号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、議案第70号から議案第72号までについては委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第73号日出町コミュニティバス条例の廃止についてを採決します。

議案第73号に対する委員長の報告は可決です。議案第73号は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、議案第73号については、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第74号公共下水道事業から生じる脱水汚泥の処理に係る事務の委託についてを採決します。

議案第74号に対する委員長の報告は可決です。議案第74号は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、議案第74号については委員長の報告のとおり可決されました。

次に、同意第11号日出町固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件を採決します。

この採決は挙手により行います。同意第11号について、これに同意することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（工藤 健次君） 挙手全員です。したがって、同意第11号については原案のとおり同意することに決定しました。

日程第1. 議員派遣の件について

○議長（工藤 健次君） 日程第1、議員派遣の件についてを議題とします。

お手元に配付しておりますように、議員派遣の申出がありました。

お諮りします。会議規則第129条第1項の規定により、議員からの申出のとおり、議員派遣することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、議員からの申出のとおり、議員派遣することに決定しました。

お諮りします。ただいま決定いたしました議員派遣について、やむを得ない事情による変更または中止については、その決定を議長に委任していただきたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

日程第2. 閉会中各委員会の継続審査及び調査について

○議長（工藤 健次君） 日程第2、閉会中各委員会の継続審査及び調査についてを議題とします。

お手元に配付しておりますように、各常任委員会及び特別委員会並びに議会運営委員会の各委員長から、会議則第75条の規定により、閉会中の継続審査及び調査の申出がありました。

お諮りします。各委員長からの申出のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び調査することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査及び調査することに決定しました。

ただいま議案2件が提出されました。

お諮りします。議案2件を日程に追加し、追加1の追加日程第1及び追加日程第2として議題としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、議案2件を日程に追加し、追加1の追加日程第1及び追加日程第2として議題とすることに決定しました。

追加日程第1. 議案第75号

追加日程第2. 議案第76号

追加議案に対する提案理由の説明

○議長（工藤 健次君） 追加日程第1、議案第75号令和5年度日出町一般会計補正予算（第6号）について、追加日程第2、議案第76号工事請負契約の締結についてを一括上程し、議題とします。

追加日程第1、議案第75号令和5年度日出町一般会計補正予算（第6号）について、追加日程第2、議案第76号工事請負契約の締結について、提案理由の説明を求めます。町長、本田博

文君。町長。

○町長（本田 博文君） 皆さん、おはようございます。追加提案いたしました議案2件につきまして、御説明申し上げます。

最初に、議案第75号令和5年度日出町一般会計補正予算（第6号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ3億8,884万円を追加し、補正後の予算の総額を133億1,224万8千円とするものであります。

歳出予算の主な内容につきまして、御説明申し上げます。

まず、総務費では、地方創生臨時交付金を財源とし、物価高騰に直面する子育て世帯や高齢者のみの世帯を対象とした応援給付金、さらに農林漁業者を対象とした燃油高騰対策や畜産飼料確保対策に係る予算を計上しております。

次に、民生費では、住民税非課税世帯を対象とした物価高騰対応重点支援給付金を計上しております。

農林水産業費では、県営農村地域防災減災事業負担金を計上しております。

土木費では、国の補正予算に伴う道路改良費等を計上しております。

消防費では、防災行政無線整備工事に合わせて導入する防災放送アプリ導入業務委託料を計上しております。

教育費では、中央公民館高圧盤更新工事に係る予算を計上しております。

歳入予算につきましては、地方交付税、国庫支出金、町債を計上し、財政調整基金繰入金にて財源調整しております。

また、繰越明許費として、物価高騰対応高齢者世帯応援給付金支援事業など、9事業を計上しております。

次に、議案第76号工事請負契約の締結についてであります。

豊岡公園橋梁右岸橋台工事について請負契約を締結したいので、議会の議決を求めるものであります。

以上、甚だ簡単ではございますが、追加提案いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。何とぞ御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（工藤 健次君） 以上で、提案理由の説明を終わります。

お諮りします。本日は、日程の都合上、委員会付託を省略して審議をいただきたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、委員会付託を省略することに決定しました。

お諮りします。ここでしばらく休憩したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、しばらく休憩します。

午前10時50分休憩

.....

午前10時51分再開

○議長（工藤 健次君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

追加議案に対する質疑

○議長（工藤 健次君） これより追加議案に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） なければ、これで質疑を終わります。

討論

○議長（工藤 健次君） これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） なければ、これで討論を終わります。

採決

○議長（工藤 健次君） これより採決を行います。

議案第75号令和5年度日出町一般会計補正予算（第6号）についてを採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（工藤 健次君） 挙手全員です。したがって、議案第75号については原案のとおり可決されました。

次に、議案第76号工事請負契約の締結についてを採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（工藤 健次君） 挙手全員です。したがって、議案第76号については原案のとおり可決されました。

閉会の宣言

○議長（工藤 健次君） 以上で、今期定例会における議案等の審議は全て終了しました。

議員各位におかれましては、議案審議や議会運営に格別の御尽力、御協力をいただき、こうして閉会を迎えることができました。円滑な議会運営への御協力に対しまして、心から感謝を申し上げます。

町長をはじめ執行部の皆様には、それぞれの審議過程で議員各位から出されました意見、要望を十分に尊重し、町政に反映されますようお願いするものであります。

あと10日で新しい年を迎えます。ますます寒さも厳しくなってくると思われます。皆様には健康に十分御留意され、輝かしい新年を迎えられるよう、また、迎えられる令和6年が日出町として、また、日出町民の皆様にとりまして実り多い年でありますことを御祈念申し上げます。

これもちまして、令和5年第4回日出町議会定例会を閉会します。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、令和5年第4回日出町議会定例会を閉会することに決定しました。

これで閉会します。御苦労さまでした。

午前10時53分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年12月22日

議 長 工藤 健次

署名議員 河野 美華

署名議員 森 昭人

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員